

令和5年第6回平取町議会臨時会（開 会 午前9時30分）

高山議長 皆さんおはようございます。第6回の臨時議会開会の前に7月1日から代表監査委員が変わりましたので、代表監査委員の三浦さんから一言ご挨拶をいただきたいと思います。

三浦代表  
監査委員 この度、前山田監査委員の跡を継ぎまして、先日、任命いただきました三浦で  
ございます。適正な監査に努めてまいりたいと思いますので、よろしく願  
いいたします。

高山議長 それでは只今より、令和5年第6回平取町議会臨時会を開会します。直ちに  
本日の会議を開きます。本日の出席議員は10名で会議は成立します。  
日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は会議規則第  
122条の規定によって、7番萱野議員と8番千葉議員を指名します。  
日程第2、会期の決定を議題とします。このことについては、本日、議会運営  
委員会を開催し協議をしておりますので、その結果を議会運営委員会委員  
長より報告をお願いいたします。3番松澤議員。

3番  
松澤議員 本日招集されました令和5年第6回平取町議会臨時会の議会運営等につま  
まは、本日開催しました議会運営委員会において協議し、会議については  
本日8月8日の1日間とすることで意見の一致を見ておりますので、議長  
よりお諮り願います。

高山議長 お諮りします。只今、議会運営委員会委員長より報告がありましたとおり、会  
期は本日1日間とすることにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間と決定しました。  
日程第3、諸般の報告を行います。監査委員より、令和5年5月分及び6月分  
の出納検査の結果報告があり、その報告書をお手元に配付してあります。次  
に、平取町外2町衛生施設組合議会に関する報告がありましたので、その写  
しをお手元に配布しております。次に、閉会中の諸事業について、配付資料の  
とおり報告いたします。以上で諸般の報告を終了いたします。  
日程第4、行政報告を行います。1.要望経過報告について。町長。

町長 要望の経過を報告いたします。まず初めに、要望項目1のアイヌ総合政策推  
進交付金に関する要望でございます。要望内容は、いわゆる第1期の地域計  
画に基づく5か年の交付金事業計画も令和5年で最終年を迎え、次期計画で  
の継続事業、新規事業の採択等について要望を行いました。要望先は道内選  
出国會議員、国土交通省北海道局長、内閣官房アイヌ総合政策室長で、6月2

6日から27日の日程で私と平取アイヌ協会木村会長で要望を行ってまいります。次に、自由民主党北海道第九選挙区支部移動政調会要望でまいります。要望内容は、国道237号線歩道等の整備促進、道道河川改修等の整備促進、アイヌ文化の総合的な伝承・発展への支援、地域連携校である平取高校の存続、平取養護学校の教育環境整備、原油価格・物価高騰対策について要望をさせていただきます。要望先は自由民主党北海道第九選挙区支部移動政調会といたしまして、堀井学衆議院議員、藤澤・小林両道議会議員等が出席されております。要望月日は7月15日、要望者は私と高山議長、そのほかJAびらとり組合長、平取建設協会長、平取アイヌ協会長ほかとなっております。次に、日高総合開発期成会要望でまいります。令和6年度の日高地方の総合開発に関する提案・要望をさせていただきます。要望の重点項目として、災害に強く、安全で安心して暮らせる地域づくり、農業・林業・水産業の振興、住みよい生活環境の整備、特色ある地域文化の創造、地域医療・福祉体制の整備などとなっております。あわせて高規格幹線道路日高自動車道の早期整備に関する提案を行ってまいります。また、室蘭児童相談所苫小牧分室への一時保護所機能の設置に関する要望、地デジ放送受信施設の維持管理、改修に関する財政支援についても要望を行ってまいります。要望先は北海道知事、道議会議長ほか、管内選出議員、各党派議員、北海道教育長、北海道開発局長、室蘭開発建設部長、室蘭建設管理部長ほかでございます。要望月日は7月18日から19日の2日間、要望者は開発期成会として、私と四戸副議長が参加してまいります。また、日高総合開発期成会として道内要望と同様の内容でございますけれども、中央要望を行ってまいります。地方の公共事業予算の安定的、計画的な確保等を北海道開発の枠組み体制の堅持、そのほか、強い馬づくりと軽種馬経営の持続的発展に資する馬産地活性化等について、要望を行ってまいります。要望先は、道内選出国會議員、総務大臣、国土交通大臣、農林水産大臣、厚生労働大臣、環境大臣、財務大臣ほか関係省庁となっております。要望月日は7月28日から29日、要望者は日高総合開発期成会として私が参加しております。以上報告いたします。

高山議長

日程第5、議案第1号、北海道市町村職員退職手当組合格約の一部変更についてを議題とします。提案理由の説明を求めます。総務課長。

総務課長

それでは議案第1号、北海道市町村職員退職手当組合格約の一部変更についてご説明申し上げますので、議案書1ページをご覧ください。今回の提案理由につきましては、北海道市町村職員退職手当組合の構成団体につきましては、後志広域連合が新たに加入することに伴い、北海道市町村職員退職手当組合格約の一部を変更する必要性が生じたことから、地方自治法第290条の規定に基づき、同組合を構成する、町の議会の議決を求めるものであります。変更内容についてご説明いたしますので、議案書2ページをお開き願います。同

組合規約別表2、一部事務組合及び広域連合の表の後志管内の項中、南部後志衛生施設組合の次に、後志広域連合を加えるものでございます。なお、附則といたしまして、この規約は、地方自治法第286条第1項の規定による総務大臣の許可の日から施行しようとするものであります。以上、議案第1号、北海道市町村職員退職手当組合規約の一部変更についてご説明申し上げましたので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

高山議長

これから質疑を行います。質疑はありますか。

(質疑なしの声)

質疑なしと認めます。次に討論を行います。反対討論はありますか。

(反対討論なしの声)

討論なしと認めます。それでは採決を行います。本案について原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。したがって、議案第1号、北海道市町村職員退職手当組合規約の一部変更については、原案のとおり可決しました。

日程第6、議案第2号、令和5年度平取町一般会計補正予算第3号を議題とします。提案理由の説明を求めます。総務課長。

総務課長

議案第2号、令和5年度平取町一般会計補正予算第3号につきましてご説明いたしますので、3ページをご覧ください。令和5年度平取町一般会計補正予算第3号は次に定めるところによるものとします。第1条歳入歳出予算の補正ですが、歳入歳出にそれぞれ1263万4000円を追加し、予算の総額を69億4577万4000円にしようとするものでございます。第2項で歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の予算の金額は第1表歳入歳出予算補正によるものとしております。それでは、歳入歳出予算事項別明細書の歳出からご説明いたしますので、7ページをお開き願います。上段、3款1項1目社会福祉総務費553万3000円の追加でございます。これは、6月定例会において補正させていただいた、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金について、令和4年度の実績に基づいて補正予算を計上しておりましたが、令和5年度の課税所得が確定後、改めて住民税非課税世帯を確認したところ、新たに非課税世帯が181件増加していることが判明したため、不足する経費を増額するものでございます。10節需用費5万円の追加でございます。これは住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給事務に係る消耗品費となります。11節役務費5万3000円の追加。これも給付金の支給に係る郵送料となります。18節負担金補助及び交付金543万円の追加です。これは、令和5年度に新たに非課税世帯となった181件に1世帯当たり3万円の給付金を支給するため、543万円を追加するものでございます。財源については全額新型コロナウイ

ルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込んでおります。次に、下段、3款1項9目ふれあいセンター管理費、10節需用費修繕料243万1000円の追加でございます。一つは、ふれあいセンターびらとりのボイラー配管が老朽化のため2か所に水漏れが生じたため、その修繕料として126万5000円を追加するものでございます。また、当初予算におきまして、オールシーズンパークのトップライトの雨漏りの修繕費用といたしまして、662万2000円を計上しておりましたが、このたび、事業執行にあたり改めて見積書を徴したところ、昨今の資材費などの高騰や当初予定していた苫小牧市の足場業者が請負出来なくなったことから、札幌市の業者に変更になり、輸送費が増加するなど施工費が増高し予算に不足を生じたことから、116万6000円を追加するもので、合わせて243万1000円を増額するものでございます。財源については前年度繰越金を充当いたします。次に8ページ上段、5款1項2目農業振興費18節負担金、補助及び交付金91万8000円の追加でございます。これは、害獣防止電気柵整備事業について、当初予算では、令和4年度の実績を踏まえ、例年の予算の倍の100万円を計上しておりましたけれども、今年度に入り農協で取りまとめたところ、12名、24箇所補助金額191万8000円の要望がありました。当該事業は事業費の3分の1を町、6分の1を農協が支援することになっております。町としましては、近年の農作物被害状況や生産者の農業所得の低下につながることから、要望全件に対して支援していきたいと、不足分の91万8000円を増額するものでございます。なお、当該補正予算が可決いたしましたら、町の交付決定にあわせ、農協も規定どおり全件負担する意向であることを確認しております。財源につきましては前年度繰越金を充当します。次に下段、6款1項3目地場産業振興費18節負担金、補助及び交付金130万4000円の追加でございます。これは、地場産業振興対策補助金について、当初予算において新規1件分50万円を計上しておりましたが、今年度、特産品消費拡大のための設備導入として2件、補助金総額180万4000円の申請があったことから、不足分の130万4000円を増額するものでございます。財源については、前年度繰越金を充当いたします。次に、9ページ上段、6款2項1目観光振興費10節需用費165万円の追加でございます。これは、二風谷地区の観光公園予定地に侵入防止用のフェンスを設置するための費用として165万円を追加するものでございます。財源については前年度繰越金を充当いたします。次に下段、9款1項2目事務局費79万8000円の追加でございます。これは振内小学校に新たに特別支援教育支援員1名を配置するための費用で、今年度、振内小学校については支援員を他校へ配置替えしたことから、1名減としておりましたが、支援を必要とする児童の増加や教員の産休に伴う欠員により、他の教職員に過重な業務負担が生じていることから、支援員を1名採用するものでございます。1節報酬56万3000円の追加でございます。これは特別支援教育支援員として、パートの会計

年度任用職員1名の報酬でございます。3節職員手当9万7000円の追加。これは支援員の期末手当となります。4節共済費1万4000円の追加。これは雇用保険料となります。8節旅費12万4000円の追加です。これは、通勤手当相当額を増額するものでございます。財源につきましては、繰越金を充当いたします。歳出については以上です。次に歳入につきましてご説明いたしますので、6ページをお開きください。上段、15款2項1目総務費国庫補助金1節総務管理費補助金553万3000円の追加でございます。これは歳出で説明いたしました、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に係る経費について、全額新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込んだものでございます。次に下段、20款1項1目繰越金1節繰越金710万1000円の追加でございます。今回の補正につきましては、国庫支出金を財源として充当し、なお不足する財源について前年度繰越金に求めるものでございます。以上、議案第2号、令和5年度平取町一般会計補正予算第3号についてご説明申し上げましたので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

高山議長 只今、説明が終わりましたので、これから質疑を行います。質疑はありませんか。1番井澤委員。

1番井澤議員 歳出7ページの上段、18節負担金、補助及び交付金のところで、住民税非課税世帯のところについてですけれども、前年から比べて181世帯増加になったのでその分について予算を立てていただいたということですが、これを前年からの世帯数で割ったとき、7.3%ぐらいの数字になりますが、近年この人口の減少があって、さらに住民税非課税世帯がこれだけ増えていくと、税収ということで町の基本的な収入に影響を及ぼしてきていると思いますが、近年の非課税世帯の増加数などから見てどのような状況なのか、分かる範囲で教えていただければと思います。

高山議長 町民課長。

町民課長 町全体の非課税世帯は、去年は608件程度だったのですが、本年、181件の追加となったことについては、はっきりした原因はわからないものの、給与所得者、農業者、営業の方が多く見られたことから、給与所得者については、コロナの状況が影響したのではというふうに想定しております。営業の方についても、コロナが一定程度影響してるのではというふうに考えております。農業所得者の方については、特にトマトの収穫量が落ちたことが影響したのではというふうに予想しております。令和5年度が特に非課税世帯が増えたように思いますので、これが元に戻れば650件程度、そしてこれから人口や世帯数が減っていくにつれて、その割合も減っていくのではないかと

というふうに予想しているところです。以上です。

高山議長 ほかに質疑ありませんか。2番中川議員。

2番  
中川議員 9ページの教育費の関係でお聞きしたいと思います。ここで支援員を1人増やしておりますけれども、通常であれば、年度で支援員というのはわかってくるはずなのですけれども、この8月になってこれが出てきたということについて、どういうことなのかお聞きしたいと思います。

高山議長 生涯学習課長。

生涯学習  
課長 年度当初では、ある程度支援が必要な児童生徒を把握しておりますけれども、年度当初で他の学校に支援の必要な児童が多くおりましたので、今回、振内小学校は3月まで2名の支援員を配置しておりましたが、他の学校に1名配置換えをしております。その後、支援の必要な児童を改めて学校側のほうにどれぐらいいるかという調査を、校長先生を通じて行っていただいたところ、振内小学校のほうに結構な人数がいるということがわかりまして、今の支援員の配置の状況としては、支援の必要な子ども2、3人に対して大体1人の支援員がついているのですけれども、振内小学校につきましては、支援の必要な児童が5名以上いるのですけれども、支援員が1人しか付いていないという状況でございます。それに加えて、先ほど総務課長から説明ございましたとおり、産休に入っている先生が1人おられまして、その分で先生がたの業務を圧迫しているということですので、支援員を1名配置したいということでございます。以上です。

高山議長 ほかに、質疑ありませんか。

(質疑なしの声)

これで質疑を終了します。次に討論を行います。反対討論はありますか。

(反対討論なしの声)

討論なしと認めます。それでは採決を行います。本案について原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(賛成者挙手)

挙手多数です。したがって、日程第6、議案第2号、令和5年度平取町一般会計補正予算第3号は原案のとおり可決されました。

次に日程第7、承認第1号、平取町議会議員の公務出張に係る派遣承認についてを議題とします。お諮りします。別紙のとおり関係議員を公務出張派遣することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。したがって、日程第7、承認第1号については、別紙の

とおりに関係議員を公務出張派遣することに決定しました。  
本臨時会に付されました事件の審議状況を報告します。  
議案2件で原案可決2件、承認1件で決定1件となります。  
以上で全日程を終了しましたので、令和5年第6回平取町議会臨時会を閉会  
します。ご苦労様でした。  
この後、10時10分から議事堂で日高山脈襟裳国立公園化特別委員会を開  
催しますので、委員は出席をお願いいたします。以上です。

(閉 会 午前9時56分)